

令和 8 年度 第 6 5 回秋田県中学校秋季陸上競技大会要項

1	目 的	この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。			
2	主 催	秋田県中学校体育連盟 秋田県教育委員会 鹿角市教育委員会 (一財)秋田陸上競技協会			
3	主 管	秋田県中学校体育連盟陸上競技専門部 鹿角陸上競技協会			
4	後 援	秋田県中学校長会 鹿角市			
5	会 期	令和 8 年 9 月 2 6 日(土)・ 2 7 日(日)			
		【競技日程】	2 6 (土)	公開練習	1 0 : 3 0 (予定) ～
				専門委員長会議	1 0 : 3 0 ～
				監督会議	1 1 : 3 0 ～
				競技開始	1 3 : 0 0 ～
			2 7 (日)	公開練習	7 : 3 0 (予定) ～
				専門委員長会議	8 : 3 0 ～
				競技開始	9 : 3 0 ～
6	会 場	鹿角市総合運動公園総合競技場 〒 018-5201 鹿角市花輪字百合沢81-1 TEL 0186-23-8000			
7	参 加 資 格	(1) 学校教育法第 1 条に規定する中学校に在籍し、本連盟に加盟している中学校の生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。 ※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、又は特別支援学校の中等部とする。 (2) 参加生徒は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。 (3) 保護者の同意を得た生徒であること。 (4) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると思え、満 1 5 歳に達する年度まで出場できるものとする。また、学年指定種目については、該当年齢とする。 (5) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生） ①秋田県中学校体育連盟が認めた地域クラブ活動に所属し、競技団体への登録を行っている。 ②秋田県中学校総合体育大会の参加を認める条件 ア秋田県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。 イ生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している。 (中学校に在籍している生徒であること) ウ地域クラブ活動にあっては、日常継続的に指導資格を有する満 2 0 歳以上となる指導者のもとで活動が適切に行われていること。 エ『秋田県学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン』（令和 6 年 3 月 秋田県教育委員会発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。 オ競技役員や審判など、運営上必要な事項に協力すること。 カ地域クラブ活動を立ち上げてから令和 8 年 4 月 1 日まで 6 か月以上経過していること。 キ地域クラブ活動は選手の参加について、募集要項やホームページ等で公募していること。 ク地域クラブ活動としての独自の規約があること。 ケ秋田県中学校体育連盟が求める大会参加に関する関係書類を提出すること。 コ地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する生徒は、在籍中学校での大会参加は認めない。			

- ③秋田県中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア秋田県中学校総合体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力する。
- イ地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率する。（引率細則は適用する）また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておく。
- ウ大会開催に関する経費については、必要に応じて、応分の負担をする。
- エ団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする。
- （複数の参加はできない）
- ④参加を認めない場合
- ア秋田市中学校体育連盟主催大会参加申し込みに際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。
- ※上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

- 8 郡 市 参 加
 枠 等
- （1）各郡市大会の当該種目で3位以内に入賞した者。
- （2）令和8年度の公式大会で別表の標準記録に到達した者。
- （3）オープン種目については、別表の参加標準記録に準ずる者。
- 9 引率者及び
 監督等
- （1）学校においては、引率者及び監督は出場校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。
- ①満20歳以上であること。
- ②主催者から要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
- ③次のいずれかに当てはまる者とする。
- ア 教職員免許法に基づく免許を有する者。
- イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
- ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修を受講している者。
- ※ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- （2）コーチについては、校長が認めた者とする。ただし、当該校の校長・中学校教職員・部活動指導員が他校のコーチとしてベンチに入るとは認めない。
- ※内部コーチ・・・当該校教職員（非常勤を除く）・部活動指導員。
- 外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
- ※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
- （3）その他の団体については、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。
- （4）本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して、大会申込書を作成する。地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- （5）出場校に当該競技部活動が設置されていない場合については、個人種目に限り別紙「秋田県中体連主催大会の引率・監督細則」に基づき、特例を認める。

- 10 参 加 人 員
- (1) 一校一種目3名以内、一人一種目(リレー、オープン種目を除く)までとする。申し込み後の選手変更は認めない。
- (2) 1、2年生はそれぞれの学年種目と共通種目に出場できる。
- (3) 男子のオープン種目には3年生のみ、女子のオープン種目には1～3年生のすべてが出場でき、各校何人でも出場できる。
- (4) 女子のオープン種目に出場する1、2年生は、他の正式種目に一種目出場することができる(リレーは除く)。

- 11 競 技 規 則
- 2026年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項、競技注意事項および申し合わせ事項を適用する。

- 12 競 技 方 法
- (1) 男子の部 [1 3 種 目] オープン種目 [1 種 目]

種別	種目
1 年	1 0 0 m 1 5 0 0 m
2 年	1 0 0 m 1 5 0 0 m
共通	2 0 0 m 8 0 0 m 1 1 0 m J H (高さ0.84m) 4 × 1 0 0 m R 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投
オープン	3 0 0 0 m (都道府県駅伝候補選手選考レース)

- (2) 女子の部 [1 3 種 目] オープン種目 [1 種 目]

種別	種目
1 年	1 0 0 m 1 5 0 0 m
2 年	1 0 0 m 1 5 0 0 m
共通	2 0 0 m 8 0 0 m 1 0 0 m H (高さ0.762m) 4 × 1 0 0 m R 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投
オープン	3 0 0 0 m (都道府県駅伝候補選手選考レース)

- (3) ハードル規格

	台数	スタートから第1ハードル	ハードル間	第10ハードルからゴール
男子	10	1 3 . 7 2 m	9 . 1 4 m	1 4 . 0 2 m
女子	10	1 3 . 0 0 m	8 . 0 0 m	1 5 . 0 0 m

- (4) 砲丸の重さは男子5.000kg、女子2.721kgとする。
- (5) 円盤投の重さは男子1.5000kg、女子1.000kgとする。
- (6) 男子共通 1 1 0 m J H を除く競技種目は、令和8年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて実施する。
- (7) 学校対抗は行わず、個人競技会とする。

- 13 表 彰
- 3 位までの入賞者とチームに賞状を授与する。リレーは優勝チームの決勝出場者4名に賞状を授与する。

- 14 参 加 料
- (1) 参加生徒1名につき1、500円とする。
- (2) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金を行わない。

- 15 参 加 申 込
- 参加校の監督は、別紙参加申込書に必要事項を記入の上、申込一覧表、種目別選手個票、参加校申込ファイル他を各地区専門委員長に提出すること。各地区専門委員長は、令和8年9月8日(火)必着とし、申込データ等を下記まで送付すること。

【申込先】〒010-0041 秋田市広面字鍋沼17番地 秋田市立城東中学校 TEL 018-834-9281 FAX 018-834-9297 E-mail akita05sey@gmail.com 秋田県中学校体育連盟陸上競技専門部 担当 今野 哲
--

16 抽 選 令和8年9月9日(水)10：00から、県営陸上競技場会議室にて各地区専門委員長並びに県陸上競技専門部員によるプログラム編成会議を行う。各地区専門委員長は必要書類等を持参すること。

- 17 そ の 他
- (1) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字として、プログラム記載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は、専門部と相談すること。
 - (2) 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し別紙「秋田県中学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した情報は、競技大会の資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道取材・記録発表(記録集)等のほか、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。しかし、同意が得られない事情がある場合は、各郡市中学校体育連盟を通して、秋田県中学校体育連盟及び専門部会へ連絡をし、適切に対処する。特に申出がない場合は上述内容を承諾したものとする。
 - (3) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。なお、大会期間中に医療機関を受診することになった場合に支障が生じないよう、各家庭において必要な準備を整えておくこと。
 - (4) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故等は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
 - (5) 荒天や自然災害、緊急事態等の発生により、本要項に記載する会期内で競技日程が消化できない場合は、本専門部申し合わせ事項に基づき、中止もしくは、競技規模（競技ルール・試合時間・試合編成等）を縮小して対応する。
 - (6) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の手段は、秋田陸上競技協会ホームページを用いて行う。
 - (7) 「陸上強化練習会合宿」の参加候補選手を本大会の成績を主にして決定する。
 - (8) 男子・女子オープン種目の3000mは、都道府県対抗駅伝大会の選手選考会を兼ねるものであり、今後行われる合宿等への参加要請の参考資料となる。
 - (9) 県秋季大会参加標準記録（ ）内は、手動計時記録による。

種 目	男 子	女 子
1年 100m	12.84 (12.6)	14.04 (13.8)
1年1500m	4.42.00	5.17.00
2年 100m	12.10 (11.9)	13.64 (13.4)
2年1500m	4.35.00	5.10.00
共通 200m	24.74 (24.5)	28.54 (28.3)
共通 800m	2.12.00	2.30.00
オープン	9.35.00	11.00.00
3000m	参考 (1500m 4.25.00)	参考 (1500m 5.10.00)
共通100mH		17.74 (17.5)
共通110mJH	18.24 (18.0)	
共通4×100mR	48.80 (48.6)	54.80 (54.6)
共通走高跳	1m60	1m40
共通棒高跳	2m80	1m60
共通走幅跳	5m60	4m50
共通砲丸投	9m50	8m70
共通円盤投	各チーム3名まで	各チーム3名まで

18 連 絡 先

〒010-0041	秋田市広面字鍋沼17番地	秋田市立城東中学校
TEL	018-834-9281	FAX 018-834-9297
E-mail	akita05sey@gmail.com	
秋田県中学校体育連盟陸上競技専門部委員長 今野 哲		